

吹田民主商工会 いんぷお め〜しょん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 6383-2211
FAX (06) 6382-8190
http://www.suita-minshou.com
suita-ms@jamine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

拡大統一行動

消費税増税反対署名・

コンビニ問題アンケート

7月14日の日曜日に拡大統一行動として3回目のコンビニアンケート訪問と豊津商店街で消費税10増税ストップ署名の訪問行動を行いました。

コンビニ訪問では3店舗のオーナーからお話を聞くことができました。あるオーナーは「深夜2時を過ぎるとほとんど来客がないので採算を考えると休みたい。今は解消しているが人手不足で自分が昼から夜勤まで入った。さすがにつらくてアルバイト一人に任せて、深夜3時に帰らせてもらったこともあった。自分が緊急入院した時も大変だった。本部の応援制度を頼んだがすぐに手配してもらえず、勤務のルールも厳しかった」とお話しされました。ほかのオーナーからも「本部の応援は非常に高い」という声もありました。ロイヤリティについては「下げてほしいとは思いますが言っても契約した以上どうしようもない。ただ金額に見合った支援をしてほしいと思う」という声や「売上が高くなるとロイヤリティが累進制で一定金額の売上からは売上総利益(粗利益)の80%になる」という驚くお話しも聞かせていただきました。

消費税署名では、ある店主は「消費税は下げるべき、上げると税収が減ってしまう」と署名してくれました。あるお店では署名のあと「この商店街も大きな店舗や大手チェーン店ばかりが目立つようになった。いまはドラッグストアでなんでも買える。民商がずっと訴えていたことが最近になって分かった」とお話ししてくれました。この行動で16名分の署名を集めることができました。

伝言板

夏季休業のご案内 8月11日(日)〜15日(木)

日頃よりお世話になっております。誠に勝手ながら8月11日〜15日を夏季休業とさせていただきます。ご不便をお掛け致しますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

国保料の減免・分納相談

7月25日(木) 14時00分

支部集會に参加されていない方は民商事務所です前相談が必要ですので、ご連絡ください。

習近平政権と今後の国際関係

中国は何を目指しているのか(資料代:5000円)

講師:大西 広氏 (慶応義塾大学経済学部教授)

8月5日(月) 18時10分

吹田市立内本町コミュニティセンター 多目的ホール
主催 日中友好協会大阪府連合会吹田支部

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民と共々!

15日までの相談

今月の前半は源泉所得税の特例納付、社会保険の算定基礎届の相談が多く寄せられました。

源泉所得税の「扶養控除申告書」について

源泉所得税の実務では「扶養控除申告書」を従業員から取得していないケースがありました。取得していない場合はダブルワークをしている場合に使用する高い税額の「乙欄」で徴収しなければなりません。給与金額の多少にかかわらず必ず従業員から提出を受けるようにしてください。

75歳以上の社会保険の算定基礎届

法人組織で会社を経営しており、代表者がすでに75歳を超えているが、協会けんぽから算定基礎届の用紙が届き、書き方が分からないとの相談がありました。

健康保険・厚生年金の対象となる従業員がいなくても、法人は厚生年金保険適用事業所であるため、代表者は報酬に応じて老齢厚生年金の調整の対象となるため、この書類「厚生年金保険70歳以上被用者該当届」が来ていました。

社会保険料の負担の相談

会社を法人経営しており、現在奥さんが国民年金を払っているが、社長が厚生年金に加入して第3号被保険者にした方がいいかどうかの相談がありました。基本的に法人は代表者も協会けんぽに加入することになるため、その場合は奥さんの保険料の負担が必要ないことを伝えました。

個人事業者の社会保険加入手続き

別居の親族を雇用しているが、国保料がとても高く、将来年金も厚生年金の方が少しでも多いとため、加入させた方がいいかな手続きをしたらいいかと相談がありました。またそれと一緒に青色申告を選択するので、記帳を市販の会計ソフトでやりたい。その入力の手方を教えてほしい。との相談もありました。

医療費負担が経済的に厳しい

会員さんから医療費の負担が厳しいため病院に行けないと相談がありました。パートで働く奥さんから昨年からの視力低下などの自覚症状があり、眼科診察を受けたところ白内障のため手術も含めた治療が必要と診断を受けたが、経済的に厳しく再診に行けないとの内容でした。

生活状況を聞き取った結果、市役所へ医療費の相談に同行することにしました。担当した職員さんが速やかな受診を優先し、無料定額診療制度を実施している済生会吹田病院に連絡していただいたおかげで、経済的な心配なく治療に専念できるようになりました。

